

# 岩手県内信用金庫職員の座談会 ～地域金融の現場から～



地域金融の第一線で活躍する信用金庫の職員が、各金庫における前向きな取組などを情報共有し、課題解決に向けたネットワーク形成につなげることを目的として座談会を開催。

## ■ 地域金融機関を取り巻く課題

- 物価上昇や人手不足の影響など、厳しい環境に置かれた事業者が存在する中、金融機関が地域経済に貢献することへの期待感
- 信用金庫同士の連携・情報交換の機会や金融機関における更なる人材育成の必要性

## ■ 座談会のポイント

- 参加者自らが座談会の結果を各々の組織に還元
- 組織間、世代間交流の促進

## ■ 今回の開催概要

★ 第4回・令和6年2月20日(火) 15:30～17:00  
【対面開催】

「業務を行う上での課題や工夫について」



各金庫における前向きな取組のほか、日々の業務を行う上での課題や工夫について情報交換。

### 【参加者の声】

- 業務における「システム化・電子化」のメリットやデメリットについて意見交換できた！
- 店舗体制の見直しや集金業務廃止後の問題点について、情報共有ができて良かった！

## ■ これまでの開催概要

★ 第1回・令和3年3月2日(火) 15:00～16:30  
【リモート開催】

～コロナと戦い、コロナ後の地域を創造する～



コロナ禍における地域金融の現場にスポット。身近な生活の変化から営業活動の変化、コロナ後の地域金融について意見交換。

★ 第2回・令和3年10月19日(火) 15:30～17:00  
【リモート開催】

地域との“つながり”を考える  
～これからのコミュニケーションとは～



お客様や職場内でのコミュニケーションに着目。業務を通じて感じている課題や各信金での取組等について意見交換。

★ 第3回・令和4年12月7日(水) 15:00～16:30  
【対面及びリモート開催】

～金融経済環境が多様化・複雑化する中で  
信金職員に求められる役割とは～



デジタル化、脱炭素・SDGsなど、環境の変化や業務の多様化が進む中、業務において感じる課題や各信金での取組等について意見交換。